

秋の風景

◎もくじ (2012年10月号)

- |                  |                    |                        |
|------------------|--------------------|------------------------|
| 2 藤井瑞希さんへ町民栄誉賞授与 | 8 カンボジア研修員紹介       | 12 保健センターだより／町民体育祭結果   |
| 3 金婚夫婦表彰式        | ／県民体育祭結果           | 13 芦北に残る文化遺産           |
| 4 佐敷城跡観月会        | 9 省エネ設備補助金制度       | ／景さんのチョアチョア記           |
| ／うたせ船で水俣病を学ぶ講座   | ／障害者虐待防止法          | 14 お知らせ                |
| 5 戦没者追悼式／祝 100 歳 | 10 文化祭／文化講演会       | 16 警察署／消防署／編集後記        |
| 6 まちのわだい         | 11 薩摩街道ふれあいウォークラリー | 17 書道・短歌／出生・おくやみ       |
|                  | ／芦北町国際交流まつり        | 18 V・チャレンジリーグ／海老いろ色フェア |



▲田浦地区の金婚夫婦の皆さん



▲湯浦地区の金婚夫婦の皆さん



▲佐敷地区の金婚夫婦の皆さん



▲吉尾・大野地区の金婚夫婦の皆さん

# 支え合い、ともに歩んだ50年

## 第54回熊日金婚夫婦表彰式

昭和37年に結婚され、今年、結婚50周年を迎えた夫婦を対象に、9月11日、第54回熊本日新聞社金婚夫婦表彰式が町社会教育センターで開催されました。

竹崎町長は「これからも夢を持って60周年記念のダイヤモンド婚に向かつて頑張ってください」と祝辞を述べました。その後、町社会福祉協議会から記念品が贈られました。最後に、町内102組の金婚夫婦を代表し、本村等さん・サチ子さん夫妻（市居原）が主催者の熊本日新聞社の和田事業局長に「ここまで来られたのは多くの皆様のご指導と友情と励ましの賜物であり、感謝でいっぱいです」と謝辞を述べました。



▲約8kgの表彰状を掲げる藤井さんと竹崎町長

## ロンドン五輪銀メダリスト 第1号 藤井瑞希さんへ 芦北町町民栄誉賞



▲桜の花の中に芦北町の町章を装飾した町民栄誉賞の勲章

芦北町湯浦出身（平生）でロンドン五輪バドミントン女子ダブルス銀メダリストの藤井瑞希さんに10月6日、芦北町町民栄誉賞が贈られました。授与式には藤井さんと所属するルネサスバドミントン部の徳田輝久副部長、藤井さんの両親の藤井一豊・やよいさん、藤井瑞希後援会の幹部が出席しました。竹崎町長から縦42センチメートル、横59センチメートルの真ちゅうに銀メッキ加工を施した特注の表彰状と勲章、副賞として100万円が藤井さんへ手渡されました。竹崎町長は「すでに熊本県民栄誉賞や熊本市スポーツ特別功労賞が贈られています、賞の決定は前者の2つよりも町民栄誉賞が早かったんです。オリジナルの賞状を作ろうと特別にあつらえたため、贈呈が遅くなってしまうました。瑞希ちゃんの功績は芦北町にとっても長い歴史の



▶授与式の出席者と歓談する藤井さん

中に刻み込まれていく快挙であります。この功績をたたえ、栄誉賞を創設しました」とあいさつ。藤井さんは「熊本県民栄誉賞と熊本市スポーツ特別賞を頂いています、私にとって芦北町が一番の故郷なので、この賞を頂けたことをすごくうれしく思っています。今後も皆さんに元気や勇気を与えられるように自分の姿勢を貫き、頑張ります。これからも応援よろしくお願ひします」とお礼を述べました。



▲花を捧げる参列者



▲アンコールに応え演奏する第8音楽隊

## 67回目の平和への誓い

### 芦北町戦没者追悼式

しろやまスカイドームにおいて9月21日、平成24年度芦北町戦没者追悼式が行われました。式には、遺族や来賓560人が出席し、戦争の犠牲となられた1,243人のご冥福を祈りました。竹崎町長は「祖国のために、尊い一命を捧げられた英霊の心情を忘れることなく、平和を愛し、町民一人一人がふるさとに誇りを持ち、心豊かに暮らせる社会実現のため全力を尽くします」と式辞を述べました。遺族を代表して田浦遺族会会

長の若山誠一さんは「戦後67年という長い歳月が流れても、毎年この日を迎える度に遺族にとりましては思いを新たに次第であります。これからも遺族会の定めとして戦争と平和の教訓の下、英霊の鎮魂に務めて参ります。厳粛な中、滞り無く式典を終えることができました」と心から感謝申し上げます。午後からは熊本市に駐屯する陸上自衛隊第8師団第8音楽隊による演奏会が同会場で行われ、美空ひばりメドレーや戦時歌謡曲、葦北鉄砲隊の曲が披露され、780人の来場者が聴き入っていました。



## 佐敷城跡で新能を鑑賞

たきぎのつづ

▲かがり火を前に演じられた能「花月」

芦北町の秋の恒例行事となった佐敷城跡観月会が9月28日に行われました。竹崎町長の祝砲で幕を開けた会は、オープニングにタイ捨流剣術、葦北鉄砲隊による演武、芦北太鼓保存会の演奏がありました。舞台は、狂言みのる会による狂言「清水」、喜多流喜秀会による能「花月」が披露されました。

佐敷城跡二の丸広場に集まった約300人の観客は心地よい秋風を感じながら、暗闇に浮かび上がる舞台の登場人物に見入っていました。オープニング時と狂言時に小雨が降りましたが、来場者の願いが通じたのか、能の上演中は雨が止み、観客は最後まで観月会を堪能していました。

観月会に先立ち、「能」を身近



▶面をつけて歩く参加者

をさせてもらっても良かった。面をつけて歩くという貴重な経験を話してくれました。

に感じてもらうと、きずなの中里で狩野秀鶴先生を講師に能体験出前講座が実施されました。町社会福祉協議会のデイサービス利用者など約40人が能の文化や歴史を学びました。最後に、希望者が能の面をかぶる体験をしました。体験した参加者は「テレビで見ていた能の面をつけるという貴重な経験を話してくれました。」



中山キクエさん (大尼田)

9月23日、子どもや孫が自宅に集まり100歳を祝いました。3年前に突然倒れて入院し、寝たきりの状態だった中山さん。リハビリに積極的に取り組み、家族も驚くほどの早さで回復し、今では杖なしでも歩けるほど元気になりました。現在は、ショートステイやデイサービスを利用し、友だちと話をしたり、体操や踊ったりするのが楽しいそうです。「80歳過ぎまで毎日歩いていたおかげで今も足腰が強く、元気でいられるのかもしれない。皆さんにお世話になり幸せに暮らしています」と話してくれました。



田川シズノさん (田浦1)

9月15日に100回目の誕生日を迎えました。この日は、田川さんの自宅に3人の妹、子ども、親戚が集まり100歳を祝いました。田川さんは現在、田の浦荘に入所しており、そこから見える田浦の景色が一番好きだそうです。「皆さんに支えられてここまで生きて来れました。ありがとうございます。田の浦荘ではテレビでのスポーツ観戦や入所者の皆さんとワイワイおしゃべりしたりして楽しくのんびり過ごしています。頭をたくさん使い、何でも食べるのが長生きの秘訣だと思います」と話してくれました。

## 祝100歳

## うたせ船に乗って水俣病を学ぶ

水俣病に対する理解を深めてもらうと9月22日、「うたせ船で水俣病を学ぶ講座」が開催されました。今年で5回目。町内外からの参加者62人が計石港から6隻のうたせ船に乗船し、海上からチツソ水俣工場を見学しました。各船頭から当時の状況や最近の漁業について説明を受けました。説明後はうたせ網漁や太刀魚釣りを体験。下船後は、芦北漁協前でうたせ船で獲れた魚介類を使った料理に舌鼓を打ちました。

午後は、場所を女島活力推進センターに移し、講演会などがありました。最初に田代美穂さん(大



▶船長から水俣病や海の汚染、漁獲量などの説明を受ける参加者

野中3年)と敷下真央さん(田浦中3年)が水俣病についての作文を発表し、環境の大切さを訴えました。その後、「甦った不知火海」と題し、前水俣病連合会会長の佐々木清登さん(沖)が講演しました。佐々木さんは「水俣病が発生した当時、漁業では生活できないと、北九州に働きに出た。そこで体調が悪くなっても水俣出身とは言えなかった。水俣病患者の苦しみはなつたものにしか分からない。2度とこの悲劇を繰り返さないためにも後世に伝えていかなければならない」と話しました。



▶敷下さん 佐々木さんの講演を熱心に聞く参加者



## 台風 16 号による高潮被害



女島沖地区では道路が 35cm 冠水し、床下浸水の被害が出ました

大型で猛烈な台風 16 号は 9 月 16 日夜から 17 日の朝方にかけて九州に接近し、芦北町では、台風が通り過ぎた後に海岸部を中心に高潮被害が発生しました。この台風の芦北町通過時の気圧は 940hPa で最大瞬間風速は 25.1 m/s でした。

被害は床上浸水が 2 世帯（平生）、床下浸水が 13 世帯（福浦、沖、計石西、田浦町 2、田浦町 3）、県道（計石、鶴木山）の冠水が 4 カ所、町道（沖、福浦、平生）の冠水が 3 カ所ありました。高潮警報は 9 月 17 日の午前 0 時過ぎに、暴風警報は午前 4 時前に出されました。風雨や波の影響はそれほどでもありませんでしたが、午前 9 時 25 分の満潮の時間と重なった影響で高潮被害となりました。

## 元気いっぱいよーいドン

9 月は町内の保育所（園）や小学校で運動会が行われ、お父さん、お母さんやおじいちゃん、おばあちゃんが大声で子どもたちを応援する微笑ましい光景が見られました。9 月 29 日に開催予定だった湯浦小学校の運動会は台風の影響で 10 月 1 日に延期になりました。延期したことにより心配された観客は運動場に用意されたテントに入りきれないほどでした。この日は快晴で、子どもたちは練習した成果を元気いっぱいに披露していました。低学年によるくまモン体操や全校児童による赤白応援合戦、高学年による組体操などの競技には大勢の家族がカメラを運動場に向け声援を送っていました。



リレーのバドンを手に懸命に走る湯浦小児童

## 水道水を勉強しよう



浄水機場の原水を試飲する佐敷小の児童

佐敷小 4 年生 40 人が社会科見学の一環として、水の学習をするため 10 月 4 日、芦北町浄水場を訪問しました。児童たちは学校の授業でダムや川の水から飲み水ができるまでを学習してきました。最初に芦北町上下水道課の職員が水ができる行程を説明し、水量や消毒薬などを管理するコンピュータ室や井戸などを見学。1 日にどのくらいの飲み水ができるのか、どのくらい消毒はしているのかなどを質問しました。最後に井戸から汲み上げている原水を飲みました。児童たちは「芦北の水道水は安全でおいしいと分かった。原水は冷たくておいしかったです」と感想を話してくれました。

## 高血圧を予防しよう



穀物のカロリーについて説明を受ける参加者

保健センターが実施している健康講座がきずなの里で行われました。この健康講座は定期的に開催されていて、一つのテーマに 1 カ月で 3 回、講座を行います。9 月 12 日から始まった講座のテーマは「高血圧予防」。血圧が上がる原因や、どのような食べ物にどのくらいの塩分が含まれているかなどを保健師が参加者に詳しく説明しました。芦北町の健康診断の結果では、40 歳代よりも 50 歳代、50 歳代よりも 60 歳代と年齢が上がるにつれて血圧の高い人の割合が増えています。説明を受けた後は、参加者それぞれが前日の食事のカロリーと塩分を確認しました。次回の健康講座は「糖尿病」をテーマに 10 月 23 日から始まる予定です。

## 故郷のために義援金

芦北町出身で、現在、兵庫県在住の町田幸三郎さんが、9 月 14 日に芦北町役場を訪れ、7 月 12 日の豪雨災害のために自らチャリティー路上ライブで集めたお金を義援金として竹崎町長に手渡しました。「床上浸水した白岩の実家で片付けも行った。芦北の被災者のために何かできないかと考え、友人たちと行動を起こしました」と町田さん。今でも東日本大震災で被害を受けた石巻市のために、ライブを行い義援金を送り続けています。竹崎町長は「今回の豪雨災害は河川の決壊、道路、農地崩壊など大きな爪痕を残しました。頂いた義援金は有効に使わせてもらいます」とあいさつしました。



竹崎町長に義援金を手渡す町田さん（左）

## 小中学校をボランティア清掃



高所作業車で高い場所の剪定をするボランティア員

熊本県建設業協会芦北支部が 9 月 15 日、芦北・津奈木・水俣の小中学校でボランティア清掃作業を行いました。芦北町内では、町内の業者 28 人が湯浦中、湯浦小、佐敷中、大野中、田浦中、吉尾小で樹木の剪定や側溝などの清掃作業を実施しました。芦北支部は、毎年海水浴シーズン前に海水浴場の清掃活動をしています。今年は各学校から要望を聞いて、重機がなければやりにくい場所での作業を行いました。田浦中では、道路や電線まで覆っていた木の枝を高所作業車を使いチェーンソーで切り落とし、生徒たちが気持ちよく勉強できる環境を整備していました。

# 省エネルギー設備へのモデル導入の補助金申し込み受付中

## 住宅用

県内の住宅に、次の①～③の省エネ設備などを導入し、省エネ効果などについて県に報告していただける人に補助金を交付します。

- ①スマートメーター（注1）
- ②LED照明など
- ③蓄電池・地中熱利用システム・エネファーム（注2）

（注1）省エネルギー推進を目的とした電気使用量の見える高機能型の電力メーターを含んだシステムのこと。（注2）家庭用燃料電池のこと。

### ◆住宅用補助内容・募集期間

補助内容	省エネ設備などの種類	補助金額
	①+②+③	
募集期間	①+③（②を導入済の場合）	17万円
	②+③（①を導入済の場合）	17万円
	③（①、②を導入済の場合）	15万円

\*問い合わせ先

熊本県 エネルギー政策課 ☎096(333)2320

## 中小企業用

県内の事業所などに、次の①～③の省エネ設備などを導入し、省エネ効果などについて県に報告していただける人に補助金を交付します。

- ①スマートメーター
- ②LED照明など
- ③蓄電池・地中熱利用システム・自家消費型太陽光発電システム

### ◆中小企業用補助内容・募集期間

補助内容	省エネ設備などの種類	補助金率
	①+②+③	
募集期間	①+③（②を導入済の場合）	
	②+③（①を導入済の場合）	
	③（①、②を導入済の場合）	

\*問い合わせ先

熊本県 エネルギー政策課 ☎096(333)2320



芦北の皆さん、はじめまして。私の名前はホーム・マリンダです。カンボジアのコンポンスプー県から来ました。10年間小学校の教師をしています。専門は音楽です。週末はいつもカンボジアの首都プノンペンで仲間と一緒にバンド活動をしています。キーボードとエレキギターを弾くのが大好きです。芦北町には日本の教育システムを学ぶために来ました。特に音楽指導を学ぶためです。日本の教育システムはとても進んでいます。先生はいろいろと工夫して、たくさんの教材を使って子どもたちにわかりやすく教えています。毎日の授業が驚きの連続です。しっかり研修してカンボジアの教育に生かしたいです。私は8月1日に熊本に来て、1カ月間熊本市で日本語の研修を受けました。その時は日本食は私の口に合わず、あんまり食べられませんでした。最近は慣れて食べられるようになりました。一番驚いたのは日本では生の魚を食べることです。カンボジアには刺身はありません。魚が新鮮ではないからです。刺身は少し食べれるようになりましたが、日本のビーフステーキが大好きです。芦北町で研修できてとても幸せです。芦北町は山がとてとたくさんありますね。海もあります。とてもいいところです。芦北の人たちは私にとてと親切にしてくれます。日本語は難しいのでまだ上手に話せませんが勉強しています。来年の1月まで芦北町にお世話になります。よろしくお祈りします。

# 芦北町の皆さんはじめまして ホーム マリンダ Hum Malinda

芦北町と芦北町国際交流協会は、平成10年から熊本県の事業でカンボジアからの研修員を受け入れています。今回のホームさんで13人目の受け入れとなります。来年の1月まで佐敷小で研修を受けます。

語の研修を受けました。その時は日本食は私の口に合わず、あんまり食べられませんでした。最近は慣れて食べられるようになりました。一番驚いたのは日本では生の魚を食べることです。カンボジアには刺身はありません。魚が新鮮ではないからです。刺身は少し食べれるようになりましたが、日本のビーフステーキが大好きです。芦北町で研修できてとても幸せです。芦北町は山がとてとたくさんありますね。海もあります。とてもいいところです。芦北の人たちは私にとてと親切にしてくれます。日本語は難しいのでまだ上手に話せませんが勉強しています。来年の1月まで芦北町にお世話になります。よろしくお祈りします。

10月1日から  
**障害者虐待防止法が施行されました**

障害者虐待防止法は、虐待によって障害者の権利や尊厳が脅かされることを防ぐ法律で10月1日に施行されました。

対象者は、身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）のある人や、その他の心身の機能の障害がある人です。

**通報義務**

障害者虐待に気付いた人には、芦北町福祉課の窓口への通報義務があります。地域ぐるみの早めの対応や支援が、虐待されている障害者の発見だけでなく、虐待している家族などが抱える問題の解決にもつながりますので、ご協力をお願いします。

**障害者虐待の種類**

障害者虐待防止法では、虐待を次の3種類に分けています。

- 養護者・家族・親族などによる障害者虐待
- 障害福祉施設従事者などによる障害者虐待
- 使用者（障害者を雇用する事業主）による障害者虐待

\*問い合わせ先  
福祉課 障害者福祉係  
☎(82)2511(内線153)

### ◆虐待に該当する行為

区分	具体例
身体的虐待	○身体に傷やあざを与える行為 ○平手打ちする ○殴る ○蹴る ○つねる ○縛りつける ○過剰な投薬 など
性的虐待	○表面上は同意しているように見える性的な行為 ○キスをする ○本人の前でわいせつな言葉を発する ○裸にする など
心理的虐待	○「バカ」など侮辱する言葉を浴びせる ○怒鳴る ○ののしる ○子ども扱いです ○意図的に無視する など
放棄・放任(ネグレクト)	○身辺の世話や介助をしない ○食事や水分を十分に与えない ○汚れた服を着させ続ける ○福祉サービスや医療を受けさせない など
経済的虐待	○本人が希望する金銭の使用を理由なく制限する ○年金や賃金を渡さない ○本人の財産を不当に処分する など

**葦北郡選手団健闘**

9月15日、16日に、第67回熊本県民体育祭が菊池郡市を主会場に開催されました。葦北郡は、軟式野球と空手道が惜しくも準優勝。その他多くの団体競技でも入賞しました。個人でも陸上競技や水泳で入賞を果たしました。総合では、県内20郡市中、10位(前回大会5位)の成績でした。

**上位入賞**

▼団体(6位まで掲載)

- 軟式野球 2位
- 空手道 2位
- 弓道 3位
- ソフトボール男子 5位
- ソフトボール女子 5位
- バドミントン男子 5位
- バドミントン女子 5位
- サッカー 5位
- バレーボール男子 5位
- 銃剣道 5位
- バスケットボール男子 5位
- グラウンド・ゴルフ女子 5位

▼個人(3位まで掲載・町内関係者のみ・敬称略)

- 陸上
  - 男子40歳代100m 3位 野畑光晴
  - 男子29歳以下三段跳 3位 嶋田昇
  - 男子40歳代砲丸投 3位 告吉弘



○水泳

- 男子30～49歳400m R 3位 野畑光晴・森山泰宜・木野輝雄
- 男子25歳未満50m自由形 優勝 菊川浩平
- 女子25歳以上50mバタフライ 2位 亀山恵里華
- 男子65歳以上50m平泳ぎ 2位 宮本英
- 女子25歳以上50m平泳ぎ 3位 岡本祐香里
- 男子25歳以上200m R 3位 今村都己・釜貴宏・宮本武蔵

# 芦北町文化祭開催

◆日時 10月27日(土)、28日(日)

午前9時～午後7時 (28日は午後3時まで)

※書道、写真、絵画、短歌などの  
作品展示もあります。

◆場所 しろやまスカイドーム

10月27日(土)

オープニングセレモニー 9:00～  
開会式 9:30～  
文化協会発表会 10:00～

28日(日)

郷土芸能発表会 9:00～  
青少年主張発表会 11:00～

\*問い合わせ先  
芦北町社会教育センター ☎(82)2213



※写真は昨年文化祭の様子です。

## 薩摩街道を歩いて歴史を感じてみよう

ふれあいウォーク参加者募集

江戸時代から、肥後と薩摩の人物・文化を結び、豊臣秀吉や天璋院篤姫、西郷隆盛、坂本龍馬などの偉人も通ったという薩摩街道。この歴史回廊の散策を楽しんでもらおうと、鹿児島県北薩地域と連携して「第5回薩摩街道歴史ふれあいウォーク」を開催します。偉人たちが残した足跡をたどりながら、両地域の歴史や魅力を感じてください。

も同時開催します。この歴史ある薩摩街道を歩いてみませんか。

▼開催日 12月2日(日)

▼ウォークコース 全5コース

▼参加料 1,000円

(中学生以下500円)

▼申込期限 11月9日(金)

コース	距離(Km)	時間	定員
1コース 佐敷太郎を越えて 難関トレッキングコース	10	4	100
2コース 津奈木太郎を越えて チャレンジトレッキングコース ※舞鶴城公園散策コースもあります	12	4	100
3コース 歌坂を越えて 歴史体感ウォークコース	12	3	200
4コース 県境を越えて ふれあいウォークコース	14	3	250
5コース 川内川を渡る 西郷お狩り場コース	18	5.5	150

\*申込・問い合わせ先

薩摩街道歴史ふれあいウォーク  
熊本県実行委員会  
熊本市実行委員会

(芦北地域振興局総務振興課内)  
☎(82)4445



▶昨年の歴史ふれあいウォーク

## 文化講演会

▼期日 11月3日(土) 文化の日

▼時間 午後6時30分(開場午後6時)  
午後8時

▼場所 しろやまスカイドーム

▼演題 「国防と防災―我々は何を考え、備えるべきか―」

防衛大臣補佐官

前自衛隊統合幕僚長

おりき りょういち

折木 良一氏

(津奈木町出身)



《プロフィール》  
昭和25年2月10日、津奈木町生まれ。八代高校、防衛大学校を卒業後、昭和47年自衛隊入隊。第9師団長(青森県)、中部方面総監(兵庫県)、陸上幕僚長などを経て平成21年3月に第3代統合幕僚長に就任。東日本大震災で自衛隊10万人の陣頭指揮を執る。平成24年1月31日退官。現在、防衛大臣補佐官。

\*問い合わせ先  
芦北町社会教育センター ☎(82)2213

## 第11回芦北町国際交流まつり

11月4日(日)

◆時間 午前10時30分～午後3時

◆会場 J Aあしきたファーマーズマーケット「でこぼん」  
※小雨決行(雨天の場合はグルメバザーのみ実施予定)

- ◆内容
- ①ステージ
    - ・芦北保育園和太鼓
    - ・スタジオバイラスダンス
    - ・「野田かつひこ」ライブ
    - ・八代白百合高校吹奏楽部
    - ・秀岳館雅太鼓
  - ②グルメバザーコーナー
    - ・世界のグルメバザー
    - ※イギリス、アイルランド、カンボジア、韓国など
  - ③世界の迷品バザー
  - ④展示ブース
    - ・韓国文化紹介ブース・世界の衣装試着ブース
    - ・海外写真展・JICAパネル展示
  - ⑤その他
    - ・大野小児童による「カンボジア募金米」の販売



▲▼昨年の国際交流まつり



\*問い合わせ先  
芦北町国際交流協会事務局(企画財政課内)  
☎(82)2511(内線252)

## 保健センターだより

### インフルエンザを

予防しましょう！

今年もインフルエンザが流行する季節がやってきました。インフルエンザは、「風邪」の一種ですが、せき、のどの痛み、高熱のほか、関節痛、寒気、おう吐、食欲不振などの症状が出てきます。普通の風邪と比べて症状が重く、肺炎、脳症などの合併症を引き起こすことがあります。特に小さな子どもや高齢者、慢性的病気がある人（心臓、肺、腎臓の病気などがある人）にとっては注意が必要な病気の一つです。



- ① 外から帰ったら、手洗い、うがいをする
- ② 人ごみをなるべく避ける
- ③ マスクを活用し、自分の体にウイルスが入ってこないようにする
- ④ 栄養や睡眠を十分にとり、体力を落とさないようする
- ⑤ インフルエンザウイルスは低温・低湿を好むので、部屋に加湿器を置くなど部屋の湿度に気を付ける
- ⑥ 予防接種を受ける



### インフルエンザ予防接種

予防接種をすることで、エンザにかかりにくくなります。また、かかっても症状が重くなることや、合併症を予防することが期待されます。



### インフルエンザ予防法

#### 【町内で接種する人への助成】

- 対象者 生後6カ月以上16歳未満（中学3年生以下）と60歳以上の人
- 助成対象者負担額 1回900円
- ※ 助成対象者で生活保護者は無料で接種を受けることができます。保健センター、役場福祉課、田浦基幹支所、大野出張所、吉尾出張所に保護証明の申請をしてください。（印鑑をご持参ください。）
- ※ 11月30日（金）までが予約期間です。予防接種を希望する人は必ず予約し接種を受けてください。

#### 【町外で接種する人への助成】

- 対象者 65歳以上の人（健康状態は問いません）および60歳以上65歳未満の人のうち一定の障害を有する人で、施設入所などのため移動ができない人、またはかかりつけ医が町外にある人
- ※ 希望する人は、事前に手続が必要ですので保健センターへお問い合わせください。（保健センターへ直接来られる場合は印鑑をご持参ください。）

\* 問い合わせ先  
保健センター  
☎(86)0200

#### 水俣・芦北圏域「糖尿病予防フォーラム」

- ▼ 期日 10月27日（土）
- ▼ 場所 水俣市総合もやい直しセンター
- ▼ 内容
  - 基調講演（午後2時～）
  - 演題「糖尿病のウソ・ホント」
  - 講師 水俣市立総合医療センター 糖尿病内分泌内科 所長 西田健朗氏

- シンポジウム（午後2時30分～）
- 糖尿病予防、健康づくりの啓発
- ブース（午後1時～午後2時、午後3時30分～午後4時30分）
- 血糖検査、体組成検査、歯周病ブラッシング指導、健康づくり関係などのパネル展示
- \* 問い合わせ先 水俣保健所
- ☎(63)4104

#### 平成24年度町民体育祭結果

##### 【ゴルフ大会】

- 開催日 9月9日（日）
- 場所 熊本クラウンゴルフ倶楽部
- 優勝 佐敷体協
- 2位 田浦体協
- 3位 湯浦体協
- 4位 大東体協

## 芦北に残る文化遺産

### ⑰ 漆川内焼窯跡

（芦北町指定史跡  
平成13年3月29日指定）



▲漆川内焼窯で焼かれた漆川内焼

江戸時代に大野地区で陶磁器が焼かれていたのはご存知ですか。今回は、幻の焼物といわれた漆川内焼（うすのこちやき）をご紹介します。

漆川内焼は、昭和41年（1966年）に故牛島盛光氏（熊本学園大名誉教授）によって窯跡が発見されました。その後の調査で、窯跡は、長さ15～16メートルくらいの登り窯で、天明3年（1783年）段階では焼成室が4部屋の窯があったことが判明しています。

生産のきつかけは、安永7年（1776年）4月に漆川内村の甚平が焼物生産の許可を願い出て、市野瀬村の忠左衛門が生産を請け

負ったことに始まります。天明2年（1782年）11月には、波佐見焼（長崎県波佐見町）の焼物師3人を雇い入れて本格的に生産を開始し、翌年には経営者が佐敷町別当（町の幹部）の塩屋貞右衛門に代わり、当時葦北郡にも多く流入していた肥前（現在の長崎県と佐賀県）の焼物に対抗するという名目で、葦北郡の惣庄屋（今という町長）6人を巻き込んで、藩当局へ生産振興の融資を申請しています。しかし、その後の古文書や伝承が無く、窯は短期間で閉鎖になったと考えられ、ゆえに幻の焼物といわれます。

現在、生涯学習課では漆川内焼の調査を行っています。まだまだ資料が足りません。町民の皆さんのお宅に次のような古い陶磁器は伝わっていませんか。特徴は、①茶碗や皿が多く、大きさとしては直径5センチメートルから15センチメートルのものが多い ②色は、やや黄色がかつた深い緑色（オリブグリーン）が多い ③花柄などの白い文様のあるなどが挙げられます。芦北町のホームページで写真が見られますのでぜひご覧ください。

\* 問い合わせ先  
生涯学習課 文化振興係  
☎(87)1171（内線145）

## 景さんの 芦北チョアチョア記

（第5回）

芦北町国際交流員  
李充景（イ・ユンギョン）

アンニョンハセヨ！  
秋が来て朝夕ずいぶん涼しくなりました。韓国は秋にお盆を迎えます。今月は秋夕（チュソク）と呼ばれる韓国のお盆について紹介します。秋夕（チュソク）は韓国人にとって韓国のお正月（ソルナル）と並ぶ代表的な行事です。

秋夕（チュソク）も日本のお盆と同じく8月15日ですが、旧暦を



▲韓国の餅「ソンプジョン」

使うので毎年日にちが変わり今年9月30日でした。毎年、秋夕（チュソク）当日とその前後1日ずつが祝日となり、親戚一同が故郷に集まります。都会に住む人たちは故郷にいる家族と過ごすために帰省をします。首都圏からおよそ1千万人が移動するので、民族大移動ともいいます。故郷に帰ってから、茶礼（チャレ）という先祖の祭事をしたり、墓参りをしたり、秋の収穫に感謝したりします。穀物や栗、柿、梨などの果物が実る時期ですので、ごちそうを食べます。代表的な秋夕（チュソク）の食べ物「ソンプジョン」です。もち米で作った皮に栗・ゴマなどの具を包んだものを松葉の上に乗せて蒸したお餅です。このソンプジョンをきれいに作ると、可愛い娘を産むといわれます。ですから、女の子たちは気合を入れて真剣に作ります。夜になると、満月を見上げて願い事をするのも秋夕（チュソク）に必ずやることの一つです。

時期や食べ物など違うところもありますが、故郷に帰って家族が集まり、楽しい時間を過ごすことは韓国も日本も一緒ですね。では、また来月！

「国際交流茶屋」開催

「国際交流茶屋」は、芦北町に住んでいる外国人（国際交流員・外国語指導助手・海外研修員）が自身の国のことを紹介し、皆さんと交流する場です。外国について知りたい、外国の人と交流したい人はお気軽にお越しください。

▼日時 10月31日(水)

午後7時～午後9時

▼場所 薩摩街道佐敷宿交流館

「榎屋」ギャラリー館

▼参加費 300円（お茶代込み）

\*問い合わせ先

企画財政課 まちづくり推進係

☎(82) 2511 (内線252)

浄化槽設置希望者募集 農業集落排水つなぎ込み推進

芦北町は、浄化槽設置に対し補助金を交付します。設置を希望する人はお申し込みください。

農業集落排水処理区域では補助対象外となります。区域内で、まだ集落排水に接続していない場合は、つなぎ込みの検討をお願いします。

▼対象区域 芦北町全域

※原則、農業集落排水地域を除きます。

▼補助額（浄化槽・専用住宅の場合）

5人槽 53万2千円

7人槽 61万4千円

※単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換する場合は、前記の補助額に9万円を加算します。

▼募集期間 浄化槽設置整備事業… 随時（予算上限額に達した時点で終了します） 農業集落排水事業… 随時 \*問い合わせ先

上下水道課 下水道係

☎(82) 2511 (内線161)

家族介護慰労金および介護用品支給申請

介護の必要な高齢者を在宅で介護している人に、介護慰労金および介護用品を支給します。

次の支給要件に全て該当する方は申請をお願いします。

◆基準日 平成24年10月1日

◆支給基準

・基準日現在本町に居住し、かつ、本町に住民票がある人

・介護保険の要介護4または5に相当する人を同居して1年以上在宅で介護している人

・要介護者と介護している家族とともに町民税非課税世帯の人

・介護慰労金については、過去1年間介護保険サービスを利用されな

かった人

◆介護慰労金 1世帯 20万円

◆介護用品 1人当たり 10万円分

◆申込期限 11月16日(金)

※申込・問い合わせ先

住民生活課 介護保険係

☎(82) 2511 (内線146)

川や水路、道路の側溝などへ農薬を流さないで

川は地域の皆さんの努力によって、きれいに保たれ、多くの生き物が生息しています。ところが、農薬などが原因で大量の魚が死ぬという事故が、たびたび発生しています。川は子どもたちの遊び場です。地下水や海への影響も懸念されます。河川の良好な水環境を保つため、農薬は川や水路、側溝などには絶対に流さないようお願いいたします。

○河川の異状を発見した時は

いつ、どこで、どのような状態かを

確認のうえ、速やかに住民生活課環

境対策室へご連絡ください。速やかな

連絡が、被害の拡大防止につなが

ります。ご協力をお願いします。

\*問い合わせ先

住民生活課 環境対策室

☎(82) 2511 (内線147)

県環境センター11月のイベント

【サラダたまねぎ植え付け体験】

芦北水俣地域の特産品であるサラダたまねぎの栽培を無農薬にこだわって植え付けから収穫まで体験します。栽培を通して、食と自然のつながりや環境の大切さを学習します。来年4月の収穫を目指して、挑戦しませんか。

▼期日 11月18日(日)

▼場所 熊本県環境センター

▼募集 20組程度（応募者多数の場合は抽選。未経験者を優先）

▼参加費 2千円/1うね

▼申込期限 10月31日(水)

【芦北海岸自然観察会】

あしきた青少年の家を起点に芦北海岸県立自然公園を散策します。専門家の詳しい解説で海岸植物を観察してみませんか。昼食は地元産の食材を使用した「えびめし」、「具だくさんみそ汁」を用意します。

▼期日 11月23日(金)

▼場所 あしきた青少年の家周辺

▼募集 30人程度

▼参加費 大人400円、高校生以下300円（昼食代含む）

\*申込・問い合わせ先

熊本県環境センター

☎(62) 2000

海外ボランティア募集

独立行政法人国際協力機構（JICA）では、青年海外協力隊などの海外ボランティアの秋募集を次のとおり行います。興味のある人はぜひご応募ください。応募締切は11月5日(月)です。

○青年海外協力隊

▼応募資格 満20歳(平成25年4月1日時点)から満39歳(平成24年11月5日時点)で日本国籍を有する人

○シニア海外ボランティア

▼応募資格 満40歳から満69歳(2012年11月5日時点)で日本国籍を有する人

\*問い合わせ先

企画財政課 まちづくり推進係

☎(82) 2511 (内線252)

国際協力機構 JICA九州

☎093 (671) 8349

社会教育センター展示室内

社会教育センターの展示室では、自主講座の作品を展示しています。

【芦北写真愛好会による写真】

▼期間 11月1日(水)～11月30日(金)

\*問い合わせ先

芦北町社会教育センター

☎(82) 2213

シイタケ原木(クヌギ)販売中止

平成24年度に原木の販売を予定していた山神平町有林の隣接地で、メガソーラー発電所の造成工事などが行われます。車両の安全を考慮し、今年度の販売は中止します。

\*問い合わせ先

農林水産課 林務水産係

☎(82) 2511 (内線272)

必ずチェック最低賃金

熊本県最低賃金が改定され、10月1日から適用になりました。この最低賃金は、県内すべての事業所、労働者に適用されます。

▼時間額 653円

最低賃金の引き上げに対応した賃金の引き上げに取り組む中小企業の支援として、経営と労働の両面にも対応できる無料相談窓口を設置しました。お気軽にご相談ください。

\*問い合わせ先

八代労働基準監督署

☎0965 (32) 3151

一定面積以上の土地取引には届出が必要です

一定面積以上の土地を売買したときは、契約後に権利取得者（買主）が届出をする必要があります。

○届出の必要な取引

売買、交換、売買予約、譲渡担保、

代物弁済など

○届出の必要な土地の面積

都市計画区域 5千㎡以上

都市計画区域外 1万㎡以上

○届出期限

契約（予約を含む）締結日から

2週間以内（締結日を含みます）

○届出窓口

芦北町役場企画財政課

\*問い合わせ先

企画財政課 政策推進室

☎(82) 2511 (内線253)

熊本県 地域振興課

☎096 (333) 2181

全国豊かな海づくり 開催1年前プレイベント

来年秋に熊本県で開催予定の第33回全国豊かな海づくり大会に向けた機運を高めるため、プレイベントを開催します。

【記念放流行事】

当日来場の人も先着受付順で魚の放流に参加できます。会場周辺では物産展も開催されます。

▼日時 10月28日(日)

午後2時～午後3時

▼場所 エコパーク水俣親水護岸

【2012くまもと農業フェア&海づくりフェスタ】

ステージイベント、水産加工品の

試食・販売、タッチングプール、く

まモンのデザイン投票など楽しいイ

ベント盛りだくさん。10月28日(日)に

は海鮮鍋の提供もあります。皆さん

のお越しをお待ちしています。

▼日時 10月27日(土)、28日(日)

午前9時～午後4時

▼場所 熊本県農業公園

「カントリーパーク」

▼入場料 無料

\*問い合わせ先

第33回全国豊かな海づくり大会

熊本県実行委員会事務局

☎096 (333) 2459

田浦子育て支援センター 11月の行事

- 2日(金) 絵本の読み聞かせ
8日(木) みどりの里へ行こう(クッキング体験)
15日(木) 絵の具で遊ぼう
21日(水)～30日(金)お楽しみ会の練習をしよう
29日(木) 身体測定・誕生会

\*支援センターは、未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。

◆センター利用時間 毎週月曜日～金曜日 午前9時30分～正午 午後2時45分～午後5時15分

\*問い合わせ先 田浦子育て支援センター ☎(87)0034

事件・事故は110番

# 芦北警察署

☎(82)3110

自転車は車の仲間です！

〜自転車もルールを守って安全運転〜

自転車は、多くの人が気軽に乗ることが出来ますが、道路交通法上、軽車両と位置付けられており、「車の仲間」です。自転車に乗る時は、ルールを守り、安全な運転を心掛けましょう。

## 自転車安全利用五則

① 自転車は、車道が原則、歩道は例外

自転車は軽車両なので、歩道と車道の区別があるところは車道通行が原則です。

② 車道は左側を通行  
自転車は、道路の左側に寄って通行しなければいけません。

③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行  
歩道では、すぐに停止できる速度で、歩行者の通行を妨げる場合は一時停止しなければいけません。

④ 安全ルールを守る

● 飲酒運転は禁止

● 二人乗りは禁止

● 並進は禁止

● 夜間はライトを点灯

● 信号を守る

● 交差点での一時停止と安全確認

⑤ 子どもはヘルメットを着用  
保護責任者は、児童・幼児に乗車用ヘルメットを着用させるようにしましょう。



火事と救急は119番

# 芦北消防署

☎(82)4731

ご存じですか? 『消防水利』

『消防水利』に欠かせない

『消防水利』

消防水利とは、火災が発生した時に消火活動に使用する水を供給するもので、消火活動には欠かせないものです。消防水利の種類として、消火栓、防火水槽、海や川、学校のプールなどがあります。消火栓や防火水槽は道路脇や交差点、歩道上にあり、標識が設置されていたり蓋が黄色にマーキングしてあります。現在、芦北町には消火栓、防火水槽合わせて約600箇所あります。



消防水利周辺への駐車は禁止されています



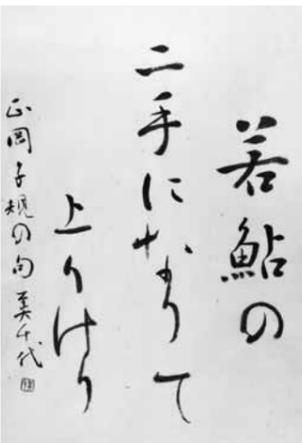
編集後記

今月号に掲載している百歳のお2人はとても元気。たっしやかです。お2人に共通するのは友人と楽しくおしゃべりすることと人生を楽しむことです。私の取材にも笑顔で応えていただきました▼国民の95%が「自分は幸福」と感じていると言われている国があります。ブータン王国です。このブータン王国から2人の公務員が来町し、10月11日から11月6日の期間、日本の地域づくりや行政組織の分野を中心に芦北町で研修します。▼あと2カ月半で今年も終わります。皆さんは今年の目標を達成しましたか。私は目標にしていたことがまだできていませんが、残り少なくなった今年を日々楽しみ、学び、笑顔で過ごそうと思います。(寺川)



ブータンからの研修員、ツェリンさん(右)とクンザンさん

# 書道 (かな)



【町民講座】

「若鮎」

大崎美千代

# 短歌

【芦北短歌会】

この年も人無き家に咲き誇るオーシャンブルーの紫揺れて  
色づきてたわわに実る柿と稲日々ふかみゆく秋の想いは  
雨の日をテレビにうつる国会の激しき論戦はらはらと聞く  
ゆうらゆらけやきの影に腰おろし本を読みいる茶髪の人  
あれこれと物産作りの気も萎えて夫亡き膳の空しき夕餉  
田中ふゆ子  
農頭 圭子  
四宮 和江  
松本 洋子  
宮島 住子

【田浦短歌会】

息子にひかれ星野美術館を見学す詩画の向日葵に去りがたく立つ  
男らの出かけゆきたる庭先に黒蛇悠然とのびわたるなり  
夜毎きて畑をあらすは猪とう姿見せねば尚も腹立つ  
子どもらに見舞われし日は眼を開き涙ぐみつつ笑みし夫はや  
おおかたの花の名思い出せぬまま季くれば咲く花を愛しむ  
竹本ナミエ  
林 良子  
満田 圭一  
山下キミ子  
駒走 チミ

# お誕生おめでとう

H24.9.1 ~ 9.30 受付分 (敬称略) 受付件数 10 件

氏名	誕生日	性別	保護者	区
岡崎 煌芽	9. 2	男	道夫	諏訪
濱崎 連太郎	9. 5	男	元樹	田浦町 3
綱田 湊太	9. 7	男	圭吾	高岡南
中俣 沙弥	9.11	女	聖博	小田浦 2
迫本 碧人	9.11	男	昌文	小田浦 3
洲上 愛心	9.11	女	仁喜	湯浦東
早川 楓馬	9.20	男	敬	芦北
徳尾 燈花	9.21	女	裕史	大野
新村 レオナ	9.22	男	敏彦	花岡西

※本町窓口へ届出をした人で、承諾を得た人を掲載しています。町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報係までご連絡ください。

# ご冥福をお祈りします

H24.9.1 ~ 9.30 受付分 (敬称略) 受付件数 26 件

氏名	死亡日	年齢	区
宮下 未太	9. 2	83	田川
藤崎 満	9. 3	101	田浦町 1
山下 武彦	9. 4	92	八幡
一口 政己	9. 4	87	大岩二
岩本 ツヤ子	9. 4	89	岩屋川内
浪崎 ハツ子	9. 5	73	小田浦 6
溝部 俊光	9. 7	92	田川
桑鶴 時義	9. 7	81	海浦 1
松岡 シズ子	9. 8	92	白木
白坂 貢	9.12	79	白岩
小林 ツヤヲ	9.16	91	大川内東
溝下 モモエ	9.19	66	田浦 3
白村 貞記	9.20	82	西告
河口 フサノ	9.21	90	計石東
徳島 正則	9.21	86	大岩二
上塚 敏子	9.22	73	大尼田
有本 つね	9.23	98	諏訪
福田 ツタエ	9.24	88	小田浦 6
太田 マサエ	9.24	83	海浦 1
楠原 邦子	9.25	74	新町
溝上 キクノ	9.25	93	大野
福田 鐵義	9.28	76	計石西
井川 長年	9.29	96	米田

※本町窓口へ届出をした人で、掲載の承諾を得た人を掲載しています。

## 人口の動き (H24.10.1 現在) ( )内は前月比

人口	19,590人	(-32)
男	9,148人	(-14)
女	10,442人	(-18)
65歳以上	7,094人	(+13)
世帯数	7,573世帯	(-9)



# 2012/13 V・チャレンジリーグ 女子バレーボール熊本大会（芦北会場）

**11月11日(日)**  
正午試合開始

### ■申込方法

芦北町公式ホームページから前売券予約申込書をダウンロード、もしくは役場本庁舎・田浦基幹支所・しろやまスカイドーム・温泉プール・社会教育センター・大野出張所・吉尾出張所に設置してある前売券予約申込書にてFAX または郵送でお申し込みください。

### ■申込先

V・チャレンジリーグ芦北町実行委員会  
チケット担当 坂本九己子 宛  
携帯電話：080(8574)5665  
(受付時間午前10時～午後5時)  
FAX：(84)0559

芦北町民総合センター (しろやまスカイドーム)		開 場▶午前11時 試合開始▶正午
第1試合	上尾メディックス V S KUROBE アクアフェアリーズ	
第2試合	フォレストリーヴズ熊本 V S 柏エンゼルクロス	
入場券		
自由席 一般	1,000円 (当日 1,200円)	
自由席 小中高生	500円 (当日 700円)	

### \*問い合わせ先

V・チャレンジリーグ芦北町実行委員会事務局  
平松大輔 ☎(84)9200

## 海老いろ色フェア

12月2日(日)まで

うたせ船などで獲れるエビを使って水俣芦北地域の飲食店22店舗（うち町内12店舗）が自慢の腕を振ります。



**レストランよしみ**  
芦北特製丼  
1,380円



**ビストロパザパ**  
不知火海のオムライス  
1,050円



**さるかに合掌亭**  
石エビのかきあげ&足赤エビマヨ定食1,200円



**コラッジオ**  
ペンネグラタンどんぶり  
850円



**大野温泉センター**  
石えびと野菜のかき揚げ丼  
700円



**でこぼん**  
海老チャーハン  
580円



**ぎゅーぎゅー亭**  
いしえびかきあげ丼  
680円



**マリンスポットM**  
足あかたむす  
300円



**和楽**  
足赤エビのドリア(サ  
ラダ付き)750円

\*問い合わせ先  
水俣芦北地域観光推進協議会  
(熊本県芦北地域振興局内)  
☎(82)4445  
(土日祝日は休み)

発行日/平成24年10月15日  
発行/芦北町 編集/総務課

(再生紙使用) 〒869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字芦北15

☎0966-82-2511 / FAX 0966-82-2893  
http://www.ashikita-tkumamoto-sgn.jp